VELUX®

ベルックス
ルーフウインドウシリーズ
GGHタイプ
（電動開閉タイプ・手動開閉タイプ）

取 扱 説 明 書

保証書付

この取扱説明書は、みなさまに本商品を正しく、そして末永くご愛用いただくために、注意事項やお手入れ方法についてまとめたものです。
ご使用前に必ずお読みいただき、その後も手近に保管し、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

施工業者様へのお願い

お手数でも当説明書を施主様へお渡しください。
施工完了後、お客様に使い方を説明してください。

目次

記号表記について、安全上のご注意、使用上のご注意 …… 3
窓のお手入れについて …… 4
機能と特徴 …… 4
各部名称 …… 4
操作のしかた …… 5
コードで窓の開閉をする …… 5
リモコンで窓の開閉をする …… 6
・リモコン（KLR200） …… 6
・基本操作 …… 7
・天窓の操作 …… 7
・電源を入れる／ホーム／全ての製品を停止 …… 7
・プログラムの使用 …… 8
・プログラム使用例 1「換気」 …… 9
・プログラム使用例 2「外出」 …… 10
・プログラムを編集する …… 11
・製品ナビゲーターにプログラムを追加する …… 13
・デフォルト設定にリセットする …… 13
・リモコンに製品を追加する …… 14
・リモコンの相互操作 …… 15
・リモコンを壁に取り付ける …… 17
・リモコンの電池交換 …… 18
ソーラーブラインド（オプション）の操作 …… 19
緊急時の操作 …… 20
・窓が開いた状態での手動操作 …… 20
・試験ボタンの操作 …… 20
故障かな?と思ったら …… 21
アフターサービスについて …… 21
ベルックス保証書 …… 23

記号表記について

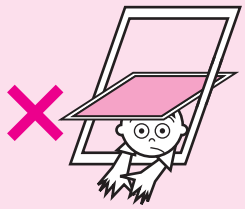
⚠ 危険、警告または注意を示します。

⃠ 禁止行為を示します。

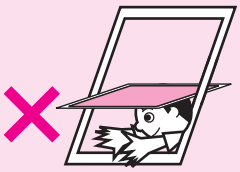
❗ 行為を強制したり指示したりすることを示します。

⚠ 警告：安全上のご注意

開閉時に物や体の一部を
はさまないようにしてください。

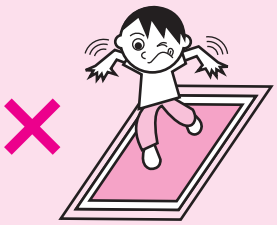


窓から顔や手を出さないでください。

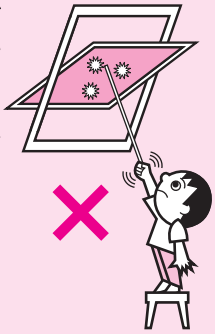


採光と換気以外には使わないでください。
出入り口として使用したりぶら下がったりしないでください。ケガをしたり、破損のおそれがあります。

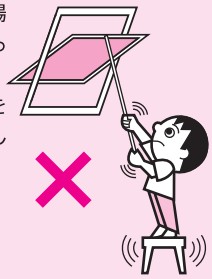
窓の上にのらないでください。
ガラスが割れ、ケガをするおそれがあります。



開閉ロッドでガラスを突かないでください。
ガラスが割れ、ケガをするおそれがあります。



開閉ロッドでの開閉は、安定した場所から正確に行ってください。
椅子や脚立などを利用して開閉をしないでください。



⚠ 注意：使用上のご注意

⃠ ガラス面にフィルム、紙などを貼らないでください。ガラスの温度が上がり、割れることがあります。

⃠ 冷暖房の吹き出し空気を直接ガラスに当てないでください。ガラスに温度差が生じて、割れることがあります。

❗ 外出するときは窓を閉めてください。

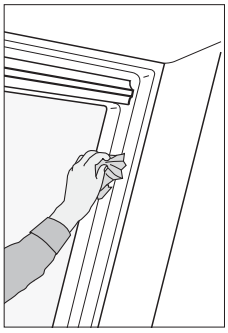
⃠ 雨の日、強風の日および窓枠周辺に雪が積もっている時は、故障や雨漏れの原因となりますので、開けないでください。

❗ スムースな開閉を維持するために、週に1～2回は窓を開閉してください。

⚠ 海抜850m以上の地域でお使いになる場合は、複層ガラス内部の気圧調整が必要となります。
販売店にご相談ください。

窓のお手入れについて

・窓の汚れは乾拭きで落としてください。
・枠の汚れは中性洗剤または水拭きで落として下さい。
塩素系洗剤や有機溶剤を使っての清掃はしないで下さい。

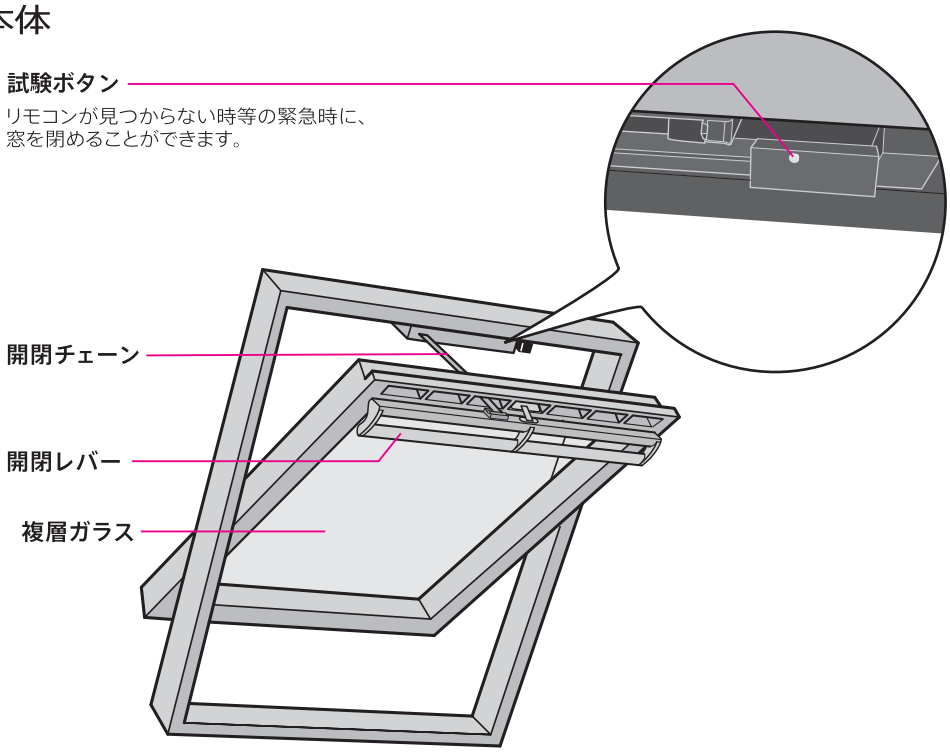


機能と特徴

GGHは、中軸回転式ですから、1台の窓で給気と排気が同時にとれます。
また、付属のリモコンを使って、窓の開閉やブラインドの操作を行うことができます。

各部の名称

■天窓本体



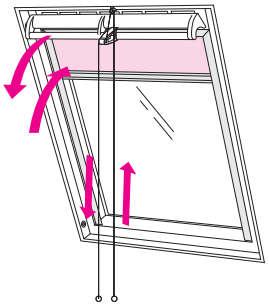
操作のしかた

コードで窓の開閉をする

1. 一方のコードを引くと、窓が開きます。

2. もう一方のコードを引くと、窓が閉まります。
閉める時は、コードを勢いよく引いてください。

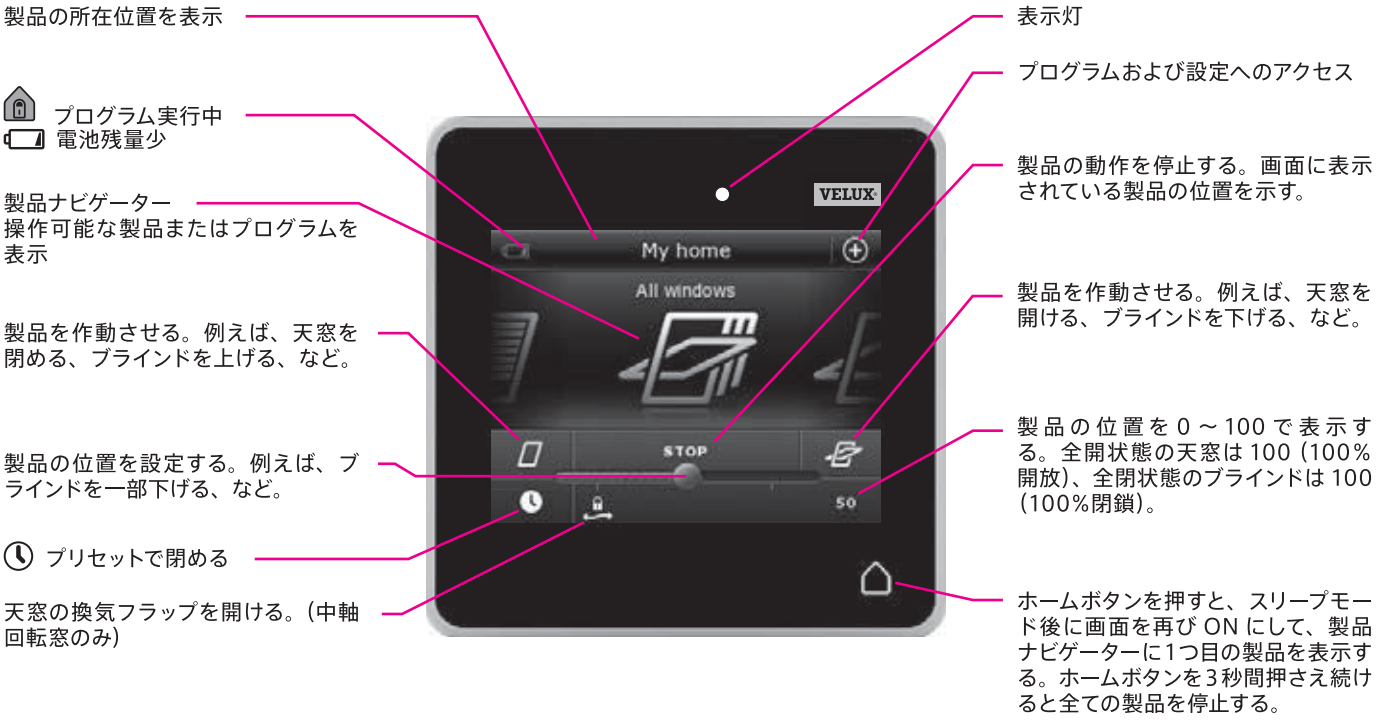
ご使用にならない時は、
開閉コードをプーリーに巻きつけてください。

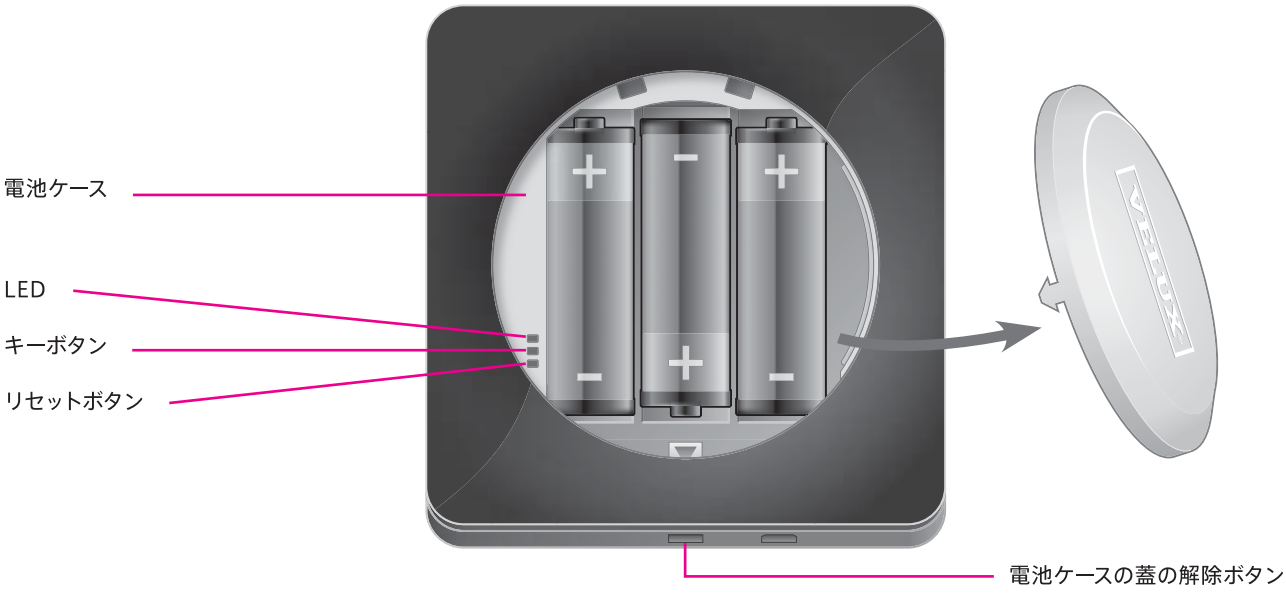


リモコンで窓の開閉をする（電動開閉タイプの場合）

■リモコン (KLR200)

お知らせ：
・この説明書内の画面（ディスプレイ）表示は、英語ですが、言語設定を変えることで日本語の表示も可能です。
・さらなる操作上の特徴と機能をご覧いただけるリモコン用のオンラインユーザーマニュアルは、以下のウェブサイトにございます。
www.velux.co.jp





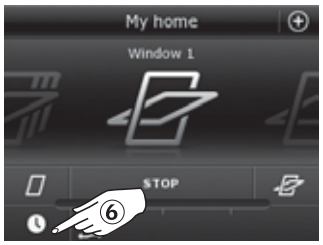
■基本操作

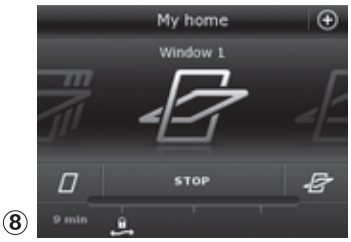
全ての製品は、画面でアイコンまたはボタンを押す、あるいは、スライダーをドラッグおよびバーを押すことによって操作することができます。

操作する製品は製品ナビゲーター画面の中央に表示されます。複数の製品がリモコンに登録されている場合は、製品が画面の両側に陰影で表示されます。画面上で矢印の方向に指を滑らせることによって操作したい製品を選択してください。

■天窓の操作

① 閉める
② ストップ
③ 開ける
④ 換気フラップだけを開ける。(中軸回転式天窓のみ)
⑤ 天窓を希望の位置で開けるためにスライダーをドラッグ、または、バーを押します。右下に 0 ～ 100 の位置が表示されます。
⑥ 所定の時間の経過後に自動的に天窓を閉めるには、時計を押します。
⑦ 天窓を開いている時間 (分) を選択して、「OK」を押します。
⑧ 左下のコーナー部のアイコンで、天窓があと何分間開いているかが表示されます。





■電源を入れる／ホーム／全ての製品を停止

リモコンの電池寿命を延ばすために、画面は操作が終わるとすぐにスリープモードに入ります。⌂ を押すことによって再び画面を ON にすることができます。

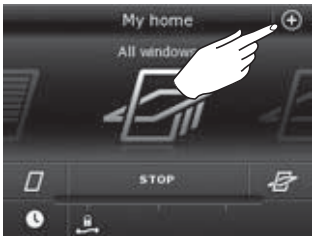
画面が ON になっているときに ⌂ を 1 回押すと製品ナビゲーターの 1つ目の製品に戻ります。

⌂ を少なくとも 3 秒間押さえ続けると全ての製品が停止します。

■プログラムの使用

プログラムによって製品を日常生活に合わせることができます。定期的に家を換気すること、必要時に日中の屋内温度を低く保つこと、夜間の熱損失を減少させることができます。

画面の右上の ⊕ を押してプログラムにアクセスします。



「プログラム」の下に、リモコンに登録された製品に使用できる VELUX プログラムがあります。登録されている製品の種類が多いほど、使用できる VELUX プログラムは多くなります。8 つの VELUX プログラムがあります。

2 つのプログラムは作動させると一度だけ実行されます。これらのプログラムを編集することができます。

換気

外出

6 つのプログラムは作動させると、プログラムを停止させるまで設定スケジュールに従って自動的に繰返し実行されます。各プログラムのアイコンの右下の時計はプログラムが繰返し実行されることを示しています。

おはよう

おやすみ

屋内環境

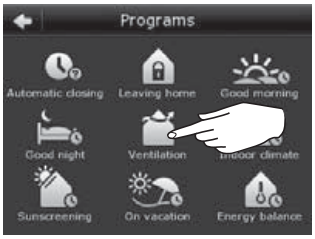
ブラインド

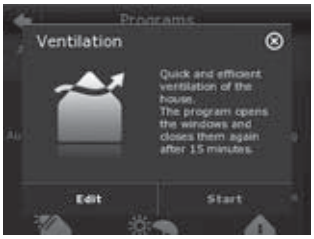
休暇中

エネルギーバランス

1 つの VELUX プログラムを選ぶとその内容が画面上に表示されます。⇦ を押して戻ります。

「スタート」を押してプログラムを作動させます。「編集」を押してプログラムの個々の動作／設定をご希望に合わせて変更します。
⊗ を押して戻ります。





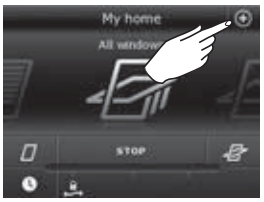
■プログラムを使用する

VELUX プログラムの使い方の 2 つの例を表示します。

■例 1「換気」

「換気」プログラムで天窓の開閉が簡単に行えます。
この例はその使い方を示します。

1

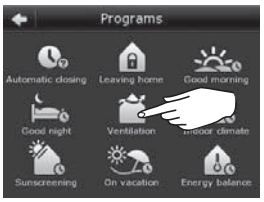


⊕ を押します。

2

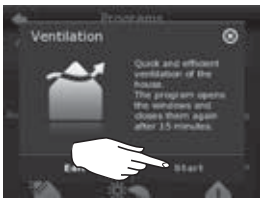
「プログラム」を押します。

3



「換気」を押します。

4



「スタート」を押します。

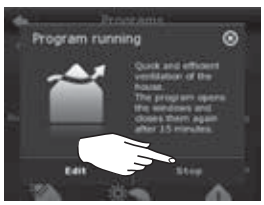
5

画面はアクセスしやすくするために製品ナビゲーターにプログラムを追加したいかどうかを尋ねてきます。「No」を押します。
注意 : 製品ナビゲーターにプログラムを追加したい場合は「Yes」を押します。(12 頁参照)

6

プログラムが実行されているときは時計が青色になります。
停止するときは「換気」を押してプログラムを停止します。

7



「ストップ」を押します。

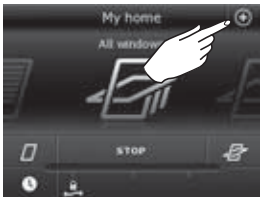
8

⌂ を押して終了します。

■例 2「外出」

「外出」プログラムは、確実に全ての天窓を閉めて、登録されている全てのロックを動作させます。
例はその使い方を示します。

1

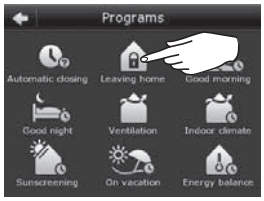


⊕ を押します。

2

「プログラム」を押します。

3



「外出」を押します。

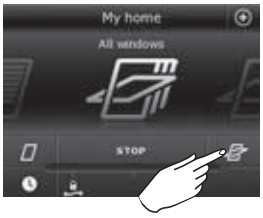
4

「スタート」を押します。
注意 : 画面は天窓が手動で開けられたかどうかを通知します。家のセキュリティを確保するには、手動で開けられた天窓は手動で閉めなければなりません。

5

これで「ロックを外す」を押すまで家のセキュリティが確保されます。

注意 !



「外出」をスタートした後でも、通常、別のリモコンまたは制御装置で**製品**を操作することができます。

ただし、**プログラム**を起動させようとすると、画面に操作はブロックされていますと表示されます。

■プログラムを編集する

プログラムをより使いやすくするためにプログラムの設定を変更できます。
例は、「換気」プログラムの設定を、1 つの天窓だけを開けてその開放位置を設定する方法を示します。

1

⊕ を押します。

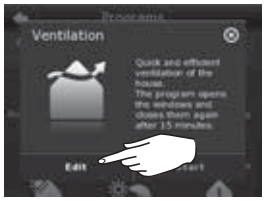
2

「プログラム」を押します。

3

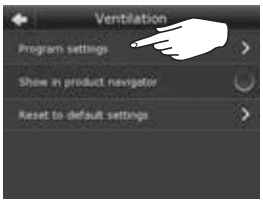
「換気」を押します。

4



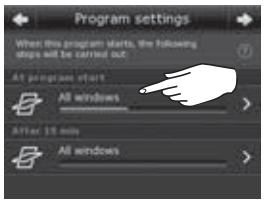
「編集」を押します。

5



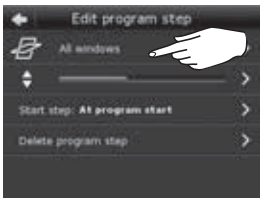
「プログラムを設定」を押します。

6



「全ての天窓」を押します。

7

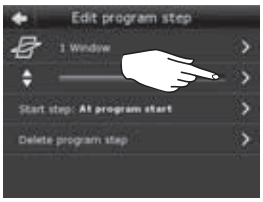


「全ての天窓」を押します。

8

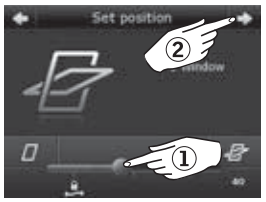
開けない天窓のチェック印を外します ①。
⇨ を押します ②。

9



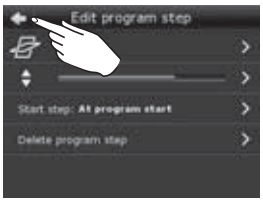
青いスライダー付きのバーを押してください。

10



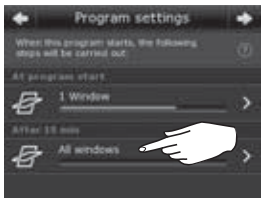
スライダーをドラッグまたはバーを押して天窓を希望の位置まで開けます。右下に 0 ～ 100 の位置が表示されます ①。
⇨ を押します ②。

11



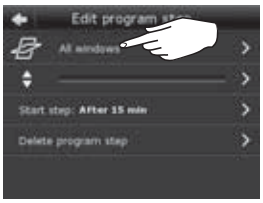
⇦ を押します。

12



「全ての天窓」を押します。

13

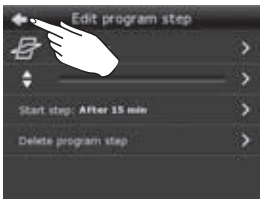


「全ての天窓」を押します。

14

閉めない天窓のチェック印を外します ①。
⇨ を押します②。

15



⇦ を押します。

16

⇨ を押します。

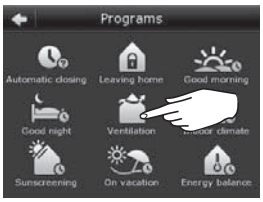
17

⌂ を押して終了します。

■製品ナビゲーターにプログラムを追加する

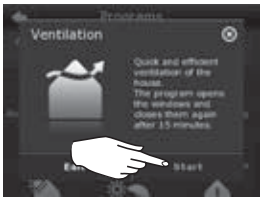
製品ナビゲーターにプログラムを配置してプログラムを起動しやすくできます。
例は、製品ナビゲーターに「換気」プログラムを追加する方法を示します。

1



「換気」を押します。

2

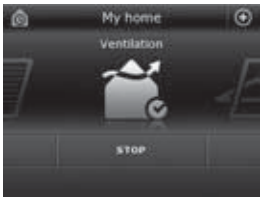


「スタート」を押します。

3

画面は製品ナビゲーターにプログラムを追加したいかどうかを尋ねてきます。「Yes」を押します。

4

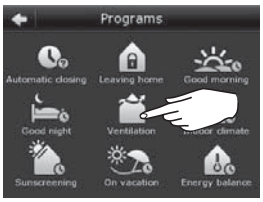


これでプログラムが製品ナビゲーターに追加されました。製品ナビゲーターからより簡単にプログラムにアクセスできます。

■デフォルト設定にリセットする

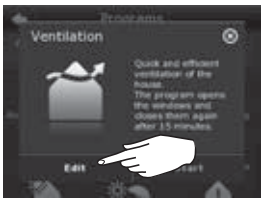
設定をキャンセルするために、デフォルト設定にリセットすることができます。

1



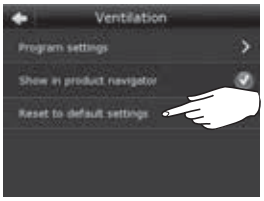
「換気」を押します。

2



「編集」を押します。

3



「デフォルト設定にリセット」を押します。

4

「Yes」を押します。

■リモコンに製品を追加する

天窓、ブラインドなど最大 200 の製品をリモコンに登録することによって操作することができます。
例は、画面の指示に従って他の製品をリモコンに追加する方法を示します。

1

⊕ を押します。

2

「新しい製品」を押します。

3

「新しい製品を追加」を押します。

4

⇨ を押します。

5

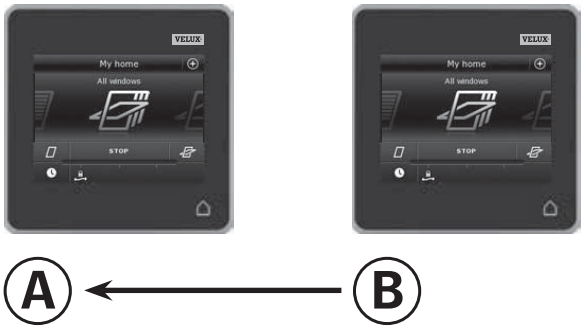
リモコンが製品を見つけたら⇨を押します。
これで新しい製品を操作することができます。

■リモコンの相互操作

別々のシステムの 2 つ以上の VELUX INTEGRA® リモコン KLR 200 を互いの製品の操作ができるようにする

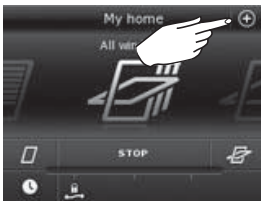
リモコン KLR 200 に別のリモコン KLR 200 に登録されている製品も操作させる方法を以下に説明します。

製品を**受信**するリモコン KLR 200 をリモコン Ⓐ と呼びます。
製品を**送信**するリモコン KLR 200 をリモコン Ⓑ と呼びます。



まず、Ⓐ で 1 ～ 4 の操作を行ってください。

1 Ⓐ



⊕ を押します。

2 Ⓐ

「新しい製品」を押します。

---

3 Ⓐ

「リモコンの統合」を押します。

4 Ⓐ

「製品を受信する」を押します。

---

2 分以内に Ⓑ で 5 ～ 8 の操作を行ってください。

5 Ⓑ

⊕ を押します。

6 Ⓑ

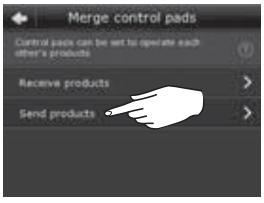
「新しい製品」を押します。

---

7 Ⓑ

「リモコンを統合する」を押します。

8 Ⓑ



「製品を送信する」を押します。
Ⓑ が Ⓐ に製品を転送します。

次に、Ⓐ で 9 ～ 11 の操作を行ってください。

9
Ⓐ

⇨ を押します。

10
Ⓐ

画面は他の製品を受信したいかどうかを尋ねてきます。
「No」を押します。

11
Ⓐ

⌂ を押して終了します。

次に、Ⓑ で 12 ～ 13 の操作を行ってください。

12
Ⓑ

リモコンに自身の製品だけを操作できるようにする場合は「No」を押します。
注意 : そうでない場合は「Yes」を押します。

13
Ⓑ

⌂ を押して終了します。

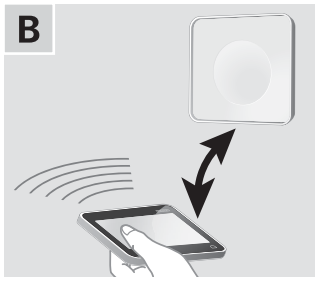
これで Ⓐ は全ての製品を操作することができます。同様に Ⓑ で全ての製品を操作することができるようにするには、「*リモコンに製品を追加する*」の章に従ってください。

■リモコンを壁に取り付ける

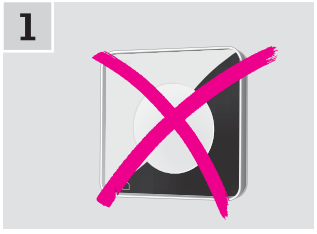
付属のホルダーを使用せずにリモコンを壁に直接固定することができます A 。リモコンは壁とほぼ同一平面になり、リモコンがどこにあるか常にわかります。

付属のホルダーを壁に取り付けて B 、ホルダーにリモコンを置くことで、リモコンを移動できるようにすることができます。

リモコンを壁に取り付けずに使用することもできます。

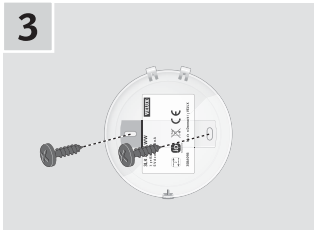


A リモコンを壁に直接取り付ける



ホルダーは必要ありません。

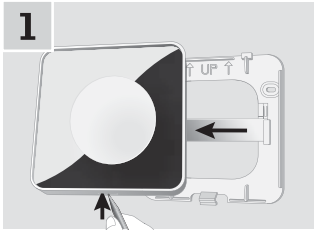
図のようにドライバーで解除ボタンを押して電池ケースの蓋を取り外します。



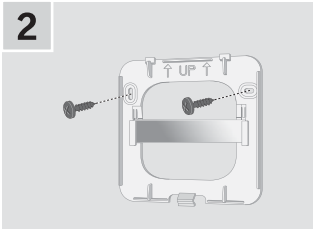
付属の 2 本のねじで電池ケースの蓋を壁に取り付けます。

リモコンを電池ケースの蓋にはめます。

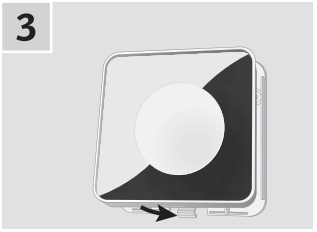
B ホルダー付きリモコン



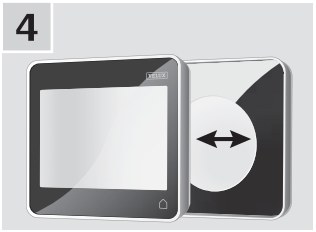
ホルダーの底部を先のとがった物で押して裏面を取り外します。



付属の 2 本のねじで裏面を壁に取り付けます。



ホルダーを裏面にはめます。



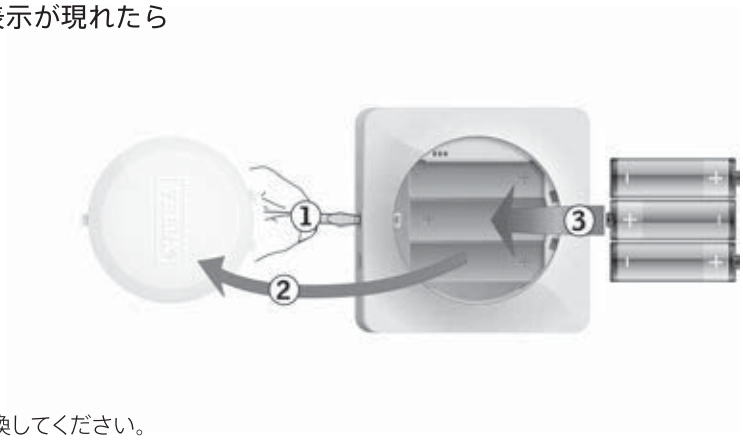
ホルダーにリモコンを置きます。リモコンは組み込まれた磁石によって固定されます。

リモコンの電池交換

表示部(ディスプレイ)に電池残量少の表示が現れたら
乾電池を交換してください。

1. 図のようにドライバーで解除ボタンを押し、電池ケースの蓋を外してください。

2. 電池 (型 : 単 3[AA/LR6]) を挿入し、蓋を元通りに取り付けます。



ご注意

·乾電池を交換する時はすべて新しいものと交換してください。

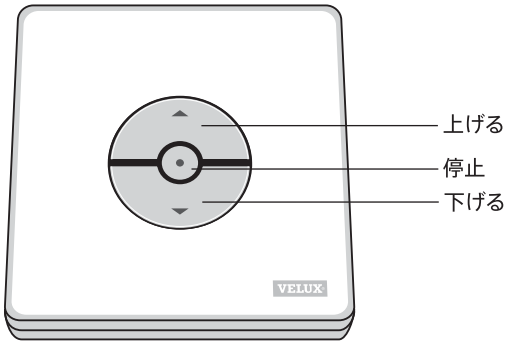
·乾電池は新しいものと古いもの、
種類の違うもの(アルカリとマンガンなど)、
メーカーの違うものを一緒に使用しないでください。

·長期間ご使用にならない場合は、リモコンから乾電池を抜いてください。

ソーラーブラインド（オプション）の操作

ソーラーブラインドを後から取付けた場合は、リモコン（KLI110）での操作となります。

■ブラインドの上下



リモコン（KLI110）

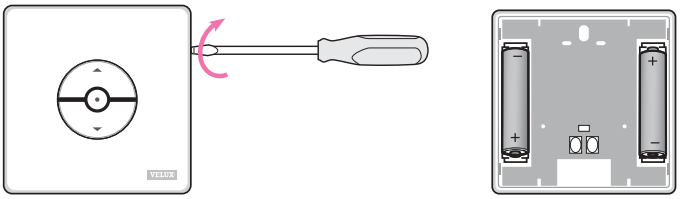
スイッチキーの操作

▲▼キーの短押し：製品は最上端または最下端に移動します。

▲▼キーの長押し：製品はキーが押されている間だけ移動します。

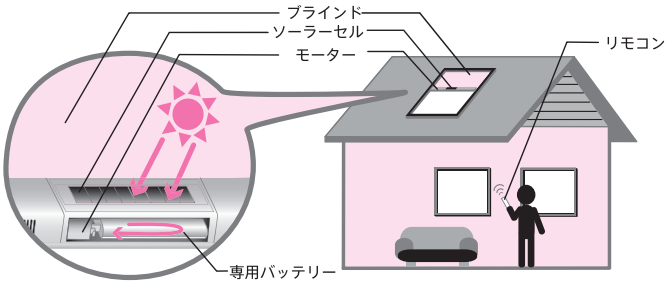
⊙ キ ー 押 し ：製品が停止します。

■電池交換



スイッチの横に切り込みがあります。
図のように、左右計4か所の切り込みにマイナスドライバーを差し込み回して下さい。
スイッチを外して単4形乾電池2本を+/-の表示に合わせて正しくセットして下さい。

■充電のしくみ



太陽エネルギーは、ソーラーセルを通じてバッテリーに充電されます。ブラインド操作時には、バッテリーからモーターに電源が供給されます。

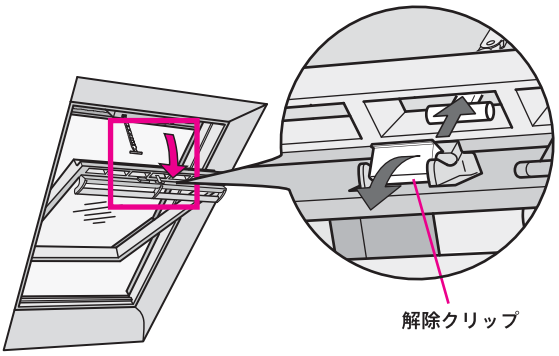
＊ブラインド本体のバッテリーには寿命がありますので、劣化に応じて交換が必要です。交換時はベルックス専用のバッテリーをご使用ください。

緊急時の操作

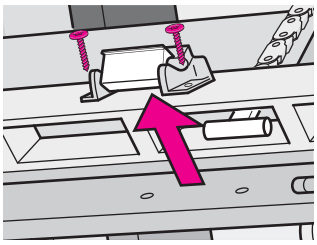
窓が開いた状態での手動操作

緊急時などに、開いている窓を手動で閉めることができます。

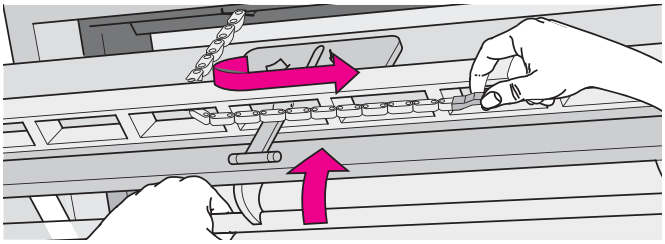
1. 解除クリップを押して、開閉チェーンをはずします。



2. フラップブラケットを取りはずします。



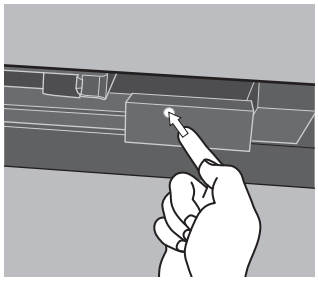
3. 開閉チェーンを巻き付けて、
天窓のフラップを閉め切り換気位置まで閉めます。



試験ボタンの操作

リモコンが見つからない時や、リモコンの故障時等の
緊急時に、試験ボタンで窓を閉めることができます。

1. 図のようにとがったもので、
天窓の試験ボタンを短く押してください。
チェーンが閉まり始めます。



故障かな？と思ったら

結露している

→ お部屋の換気は定期的にしていますか？
洗濯物を室内で干していませんか？
また換気扇を回さずに調理したり、
浴室や洗面所を使用していませんか？
十分な換気をしてください。

■リモコン関連

自然に時計の画面になる。

→ 正常です。約15秒以上操作をしないと、スリープモードが働き、画面が消えます。リモコン本体右下の⌂マークを押すと、操作画面に戻ります。

リモコンの操作途中で初期画面に戻したい。

→ 一旦電池を外して入れ直せば、初期画面に戻ります。

どのボタンを押しても反応しない。

→ 数分待っても次の画面に移動しない場合は、一旦電池を外して入れ直せば、初期画面に戻ります。

リセットをする前に。

→ リモコンをリセットすると、同時に天窓本体のリセットも必要になります。
その場合、ハシゴ等を使用して天窓付近まで上る必要があります。
リセットの前に弊社サービスサポートにご相談ください。

読めない言語が表示されている。

→ ⊕を押します
→ 左下のアイコン を押します
→ 一番下の項目を押します
→ ホイールを矢印の方向に回転させて、言語を選択します
→ ⇨を押します

■アフターサービスについて

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、ここに記載の保証規定の範囲において無償修理をさせて頂きます。
修理のご依頼は、施工工務店、ハウスメーカー等を通じてご連絡下さい。その際、窓のサイズ及び天窓が付いている高さ、お引き渡し年月日をお知らせ下さい。消耗品の交換（電装部品、金具、パッキン材、アクセサリーパーツ等）や保証対象外の修理は有料となります。

ベルックス 保証書

保証内容　日本ベルックス株式会社（本店所在地：〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷1-23-14ベニーリーフビル。以下「ベルックス」といいます。）は、建築主様[1]に対して以下の保証を提供します（以下「本保証」といいます。）。

保証の対象	保証期間
●ベルックス・ルーフウインドウシリーズ、及びスカイビューシリーズ（ただし、ベルックス・スカイビューシリーズ（A21タイプ）のガラスシール材については除く。下記項目参照）本体 ※ ●ベルックス水切り	10年
●ベルックス純正ブラインド製品 ●ベルックス純正手動操作キット	3年
●ベルックス窓及びブラインドに関するモーター （ベルックス・ルーフウインドウシリーズ、及びスカイビューシリーズに初期搭載されているモーターを含む。） ●ベルックス電動操作製品 （ベルックス・ルーフウインドウシリーズ、　及びスカイビューシリーズに搭載されている電装部品を含む。）	3年
●ベルックス電動ブラインド用ベルックス純正モーター ●ベルックスソーラーブラインド	3年

※製品本体からの雨水侵入を含む。　（A21とは、2010年4月1日正式発売されたスカイビューシリーズ新製品）

本保証は2010年4月1日以降に最初の建築主様[2]に引き渡された日本国内にある上記製品に適用されます。

製品販売に関する日本の法令の下で建築主様に認められる権利は、本保証によって何ら影響を受けるものではありません。

◇本保証の開始

本保証の期間は、当該製品が新製品の状態で最初の建築主様に引き渡された日に開始するものとします。[3]

◇本保証の範囲

本保証は、素材もしくは製造上の欠陥または構造上の不良[4]による瑕疵[5]を対象とします。
欠陥、不良または損傷が、直接または間接的に以下から生じた場合には、本保証の対象になりません。

a）施工説明書通りに施工がされていない場合（例：施工説明に反する施工方法や施工説明を無視する施工方法）、
　また施工説明書のない場合は優良な施工基準に従った施工がされていない場合
b）推奨された施工エリア外において施工されている場合
c）誤操作ないし誤使用
d）一般的に製品に適していない部品または付属品（例えば、電源供給装置）の使用
e）持ち運び、組み立て、取り付けその他取扱い
f）製品の改造
g）その他素材もしくは製造上の欠陥または構造上の不良に基づかない欠陥、不良または損傷

ただし、これらは保証対象外事例を全て列挙したものではありません。

さらに、本保証は、欠陥、不良または損傷が、取扱説明書の記載に従ってメンテナンスを行ったにもかかわらず生じた場合、あるいは、欠陥、不良または損傷が取扱説明書の記載に従ってメンテナンスを行うことによっても防ぐことができるものではなかった場合に限られます。取扱説明書はベルックスのホームページwww.VELUX.comまたはwww.VELUX.co.jpからダウンロードが可能です。

◇書面によるクレーム

建築主様が本保証に基づく請求をするためには、保証期間[6]内において、瑕疵を発見した時点から1年以内に、ベルックスに対して、または、当該製品の購入先の販売業者に対して、書面により請求していただくことが必要です。
製品を修理するか、交換品を提供するかについては、ベルックスの裁量に委ねられるものとします。

◇本保証に基づく修理

瑕疵の発生につきベルックスに全部（又は一部）の責任があるときは、本保証に基づく修理に要する部品その他材料の運搬・発送・取り付け費用、修理に要する人件費、及び防水シートによる被覆費用については、ベルックスが費用の全額（又は合理的な金額）を負担します。ただし、修理方法については、ベルックスとの取決めによるものとします。建築主様には、可能な範囲でベルックスが行う修理に協力していただきます。また、瑕疵の発生につき建築主様に全部（又は一部）の責任があるときには、建築主様に修理費用全額（又は相当額）を負担していただきます。

◇交換品の提供

本保証に基づく交換品の提供は、古い製品を同じ種類、型、品質の新しいベルックス製品[7)]と交換することによって無料で行われるものとします。交換品の提供の請求時に、当該製品と同一の製品がもはや製造されていない場合、あるいは、まったく同じバージョン（形状、色、被覆、仕上げ等）で作られていない場合には、ベルックスは類似のベルックス製品と交換することができるものとします。ベルックス／販売業者へのまたはベルックス／販売業者からの運搬及び発送、製品の解体及び再設置、及び防水シートによる被覆またはその他の特別処置については、実施前にベルックスと取り決めるものとし、ベルックスが費用を負担します。ただし、瑕疵の発生につき建築主様に全部（又は一部）の責任があるときは、建築主様に製品の交換費用全額（又は相当額）を負担していただきます。

◇本保証の免責事項

保証期間内でも、次の場合には保証対象外となります。

●通常の使用によっては見えない部品の脱色
●太陽光／結露／酸性雨／塩害その他資材の腐食・変質作用を有する状況を原因とするか否かに関わらず、すべての変色及び色あせ
●太陽光その他の天候の状況を原因とするブラインド生地またはベネシアンブラインドの羽根等の表面の退色、または色あせ
●木材の節
●ガラスの熱割れ
●経年による避けがたい又は予想される製品の性能（技術的価値及び技術仕様、耐久性を含む）の低下
●使用材料に経年によって自然に発生する変化
●氷、雪、小枝などによって起こる目詰まり等から生じる動作不良または機能制限
●ガラスの色ムラ、陰影及びしみ等で引き渡し当時から存在したものまたは保証期間内に生じたもののうち、視界を大きく損なわないもの
●欠陥として特徴付けられるものであるか否かに関係なく、その他上記類似の状態

本保証は「保証の対象」に記載されている製品以外の製品には適用されません。本保証には、あらかじめ設置されているか否かにかかわらず付属品を含みます。「保証の対象」に記載されている製品以外のベルックス製品については、保証期間を含め、たとえそれが予め保証対象製品に組み付けられた形で提供されていたとしても、本保証に定められた特約（「保証内容」参照）は一切適用されません。

ベルックス製品によって間接的に生じた損害または製造物責任については、ベルックスは、日本の法令の定める範囲においてのみ責任を負います。

ベルックスは、労働争議、戦争、テロ行為、輸出規制、政情不安、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災、津波、噴火などの異常な自然事象、破壊行為またはその他の不可抗力による、ベルックスが制御できない事象により直接的または間接的に発生した損失に対する責任を負いません。

ベルックスは、第三者の製品については、それが「保証内容」に記載されている製品と一緒に販売または陳列されているか否かに関わらず、責任を負いません。

本保証に基づく請求は、製品について合意された支払条件に従って製品の対価がすでに支払われていることを条件として行使することができます。

◇本保証の範囲外の修理

本保証の範囲外の欠陥が発生した場合の、修理店持込・修理店発送費あるいは設置業者の交通費、点検業者の出張料、製品の取外しまたは再取り付け費用、防水シートによる被覆費用については、ベルックスより補修にかかる費用の見積価格を提出いたします。建築主様が、保証の範囲外であることの告知及び保証対象外としての修理費用の見積もりの提示を受けた後において、修理を要請される場合には、使用された交換品及び要した人件費についての費用をご負担いただきます。

◇注記―上記規定の補足説明

注1：「建築主様」とは、製品を所有し、かつ、製品を業務上その製品を再販売または設置する目的で取得したのではない自然人または法人を意味します。

注2：「最初の建築主様」とは、ベルックスまたは販売業者その他製品を業務上再販売または設置する自然人または法人から、最初に製品を購入した建築主様を意味します。

注3：建築主様が引渡日を示す書面を提示することができない場合は、ベルックスは、製品の製造日に関する書類に基づいて、引き渡し日を特定することができるものとします。

注4：ベルックスの製品はその製造時に有効な製品基準（例えば、電気用品安全法）に基づいて製造されており、その後の基準内容の改定が製品の購入前に行われた場合でも、かかる製造時基準による仕上げ外観とかかる改定後の基準内容の相違は、保証の範囲内の欠陥または不良には当たらないものとします。ベルックスの電動製品及び電装部品が放出する電磁波、またはその他の類似する放出物は、その仕上げ外観が製品の製造時に有効な安全基準に適合している限り、他の物体に影響を及ぼす可能性があるかどうかに関係なく、欠陥または不良には当たらないものとします。また、外部放射に対する製品の感受性は、製造時に有効な関連する強行性のある基準に適合している限り、欠陥または不良には当たらないものとします。

注5：本保証に基づく請求は、製品の製造時における技術的知見を基準として、瑕疵があると認められる場合にのみ行使することができます。また、本保証に基づく請求を行うには、製品の製造時に瑕疵の原因が存在していなければなりません。

注6：建築主様においては、保証期間内であることを書面にて提示していただく必要があります。

注7：本保証の範囲内の製品に関する交換品については、ベルックスは交換品の提供日から、「保証内容」に規定される交換対象製品／付属品の保証期間と同等の新たな保証期間を付与します。この場合の保証内容は、本保証内容と同様とします。
本保証に基づきベルックスにより修理が行われた場合は、当該製品につき残存する保証期間は、本保証に基づく請求が行われた日から修理が完了した日までの期間分を延長します。

日本ベルックス株式会社

ご購入・商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートまで

ナビダイヤル **TEL:0570-00-8141**
FAX:0570-00-8142
※市内通話料金でご利用頂けます。

◆ナビダイヤルに接続できない場合は
TEL：03-3478-8141　FAX：03-3478-8147
E-mail：customer_jp@velux.com

修理に関するお問い合わせは、サービスサポートまで

ナビダイヤル **TEL:0570-00-8145**
FAX:0570-00-8146
※市内通話料金でご利用頂けます。

◆ナビダイヤルに接続できない場合は
TEL：03-3478-8145　FAX：03-3478-6879
E-mail：service_jp@velux.com

VELUX®

2015年1月第3版第1刷発行
「VELUX」「INTEGRA」「ベルックス」「スカイビュー」などの会社名、製品名、およびそれに属する「ベルックスロゴマーク」は、日本ベルックス株式会社、あるいはベルックスグループの登録商標です。品質向上のため、予告なしに仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。VJ006-1501 ©2015